

# 研究の概要

## 研究主題

**平野の教育環境を生かした小中一貫教育の創造  
～小中のつながりを重視した指導の工夫～**

【めざす児童・生徒像】

**将来の夢をもち、自己実現に向けた努力ができる平野の子**

## 【研究の目的】

- 小中学校9年間の**学び（学習面）の系統性**と**育ち（生活面）の連続性**をつなげることによって、児童・生徒の学力向上と豊かな心の育成を図る。
- 小中学校の教職員が連携し互いに学び合うことを通して、指導力の向上を図る。

### 教職員がつながる

- 小中合同研究組織 ○小中合同研修会 ○小中合同特別支援教育
- ◎英語科・数学科教員による乗り入れ授業 ○小中合同授業研究

### 学習をつなげる

- 外国語活動・英語科や算数・数学科を中心とした、小学校から中学校へのつながりを重視した教育課程の編成
- 9年間の学習のつながりを踏まえた授業化

### 生活をつなげる

- 学習規律の徹底  
「生活習慣のつながり」一覧表の作成、周知
- 清掃指導の統一
- 家庭学習の習慣化

### 児童・生徒がつながる

- 特別支援学級における小中合同の授業
- 中学校体育祭への小学生参加
- 小中合同の挨拶運動
- 小学校運動会準備への中学生の協力
- 中1と小6による新設教科「架け橋科」
- 中2と小5による合同学習

### 家庭・地域へつなげる

- 平野地区こども祭り

### <期待される効果>

- ①学力調査等の平均正答率の上昇
- ②異年齢集団での活動による自尊感情の高揚
- ③中1ギャップの解消
- ④中学校における不登校出現率の減少
- ⑤児童・生徒の規範意識の向上
- ⑥教職員の児童・生徒理解や指導方法の向上

## 研究の組織

